

記者発表資料平成29年1月11日
九州地方整備局

《発表記者クラブ:宮崎県政記者クラブ》

『防災・減災』に関するパネル展を開催します。

九州地方整備局では平成29年1月25日(水)に『防災・減災シンポジウム～大規模災害への備えと地域の連携について考えるin宮崎』を宮崎市で開催することとしています。

このシンポジウムの主旨と聴講の案内や日頃の防災への取り組みなどを広報する場としてパネル展を開催します。

<パネル展の概要>

- 目的 : ①1月25日(水)開催の防災・減災シンポジウム開催の案内と聴講募集。
②九州地方整備局の防災に関する取り組みの紹介。
- 展示期間 : 平成29年1月12日(木)～15日(日) 10:00～20:00
- 開催場所 : 宮交シティ2F(宮崎市大淀4丁目6番28号)
- 主催 : 国土交通省九州地方整備局
- その他 : 平成29年1月25日に宮崎市で開催する『防災・減災シンポジウム～大規模災害への備えと地域の連携について考えるin宮崎』の概要については、資料-1のとおり。
なお、パネル展示場にて、防災・減災シンポジウムのリーフレットを配布します。

【問い合わせ先】

九州防災連絡会事務局

国土交通省 九州地方整備局

企画部

防災課長

酒井 正二郎

(内線3411)

建設専門官

佐藤 和幸

(内線3415)

電話: 092-471-6331 (代表)

電話: 092-476-3544 (直通)

つなごう！防災・減災



つなぐ！

防災力を強化！
南海トラフ巨大地震・大津波などの
大規模災害に備えて

つたえる！

つみかさねる！

「防災・減災」シンポジウム・パネル展

大規模災害への備えと地域の 連携について考える in 宮崎

Miyazaki

近年、日本全国において突発的な自然災害が頻発しています。九州においても、桜島、霧島山、口永良部島などの火山噴火、平成24年九州北部豪雨災害、平成28年は熊本地震災害などが発生しており、さらに今後、南海トラフ巨大地震とそれに伴う大津波の発生が予想されています。いつ起こるか分からない大規模災害。そこで今回のシンポジウムは、大津波災害などの大規模災害に対し、国や県、市町村、その他防災に関係する機関は現在どのような対策を講じ、いざという時に各々は何をすべきか？今後さらにどのような課題に対しその対策を進めて行くのか？等について、自助・共助・公助の観点から、まずはみなさんと情報や意識を共有し、地域の未来の「安全・安心」について考えたいと思います。

■開催日時：平成29年1月25日（水）13:00～17:00（受付 12:00～）

■開催場所：宮日会館11F 宮日ホール（宮崎市高千穂通1-1-33）

参加
無料

PROGRAM

第一部
第二部

- 13:00 開会挨拶 国土交通省九州地方整備局長 小平田 浩司
来賓挨拶 宮崎県知事 河野 俊嗣 氏
- 13:10～ 基調講演 「学校教育から新しい防災を考える」
危機管理教育研究所代表 国崎 信江 氏
- 14:05～ 活動事例発表 ・陸上自衛隊 ・DMAT
14:45～ （休憩）
- 14:55～ パネルディスカッション
「南海トラフ巨大地震と大津波などの大規模災害にどう備えるべきか？」
コーディネーター 宮崎大学名誉教授 杉尾 哲 氏
パネラー 6名
- 16:55 閉会挨拶

パネル展同時開催
宮日会館10F大会議室

■主催：国土交通省九州地方整備局・九州防災連絡会

(九州防災連絡会 参加24機関：警察庁九州管区警察局・総務省九州総合通信局・厚生労働省DMAT事務局・農林水産省九州農政局・経済産業省九州経済産業局・九州産業保安監督部・国土交通省九州地方整備局・九州運輸局・大阪航空局・国土地理院九州地方測量部・気象庁福岡管区気象台・海上保安庁第七管区海上保安本部・第十管区海上保安本部・防衛省九州防衛局・陸上自衛隊西部方面総監部・海上自衛隊佐世保地方総監部・航空自衛隊西部航空方面隊・西日本高速道路株式会社九州支社・九州旅客鉄道株式会社・日本貨物鉄道株式会社九州支社・九州電力株式会社・西日本電信電話株式会社・株式会社NTTドコモ九州支社・KDDI株式会社九州総支社)

■後援

南海トラフ巨大地震対策九州ブロック協議会・宮崎県・宮崎市・延岡市・日南市・日向市・串間市・高鍋町・新富町・川南町・都農町・門川町・九州経済連合会・九州商工会議所連合会・九州経済調査協会・西日本新聞社・佐賀新聞社・長崎新聞社・熊本日日新聞社・大分合同新聞社・宮崎日日新聞社・南日本新聞社・日刊建設工業新聞社・日刊建設通信新聞社・九建日報社・NHK宮崎放送局・MRT宮崎放送・UMKテレビ宮崎・MCN宮崎ケーブルテレビ

大規模災害への備えと地域の連携について考える in 宮崎

Miyazaki

【第一部】 基調講演

13:10~14:05



「学校教育から新しい防災を考える」

危機管理教育研究所代表 国崎 信江 氏

横浜市生まれ。危機管理アドバイザー。危機管理教育研究所代表。女性として、生活者の視点で防災・防犯・事故防止対策を提唱している。地震調査研究推進本部政策委員会、防災科学技術委員会などの国や自治体の防災関連の委員を務める。

九州防災連絡会メンバーによる
活動事例発表

14:05~14:25

◎平成28年熊本地震における災害派遣活動

西部方面総監部情報部資料課収集班長 3等陸佐 黒山 幸一 氏

14:25~14:45

◎熊本地震におけるDMAT事務局の対応

厚生労働省DMAT事務局 医師 近藤 祐史 氏

【第二部】 パネルディスカッション

14:55~16:55



「南海トラフ巨大地震と大津波などの大規模災害に どう備えるべきか？」

コーディネーター 宮崎大学名誉教授 杉尾 哲 氏

宮崎県出身。治水・利水と環境保全が調和する川づくりを研究。平成17年に宮崎県全域を襲った台風14号の大規模降雨災害では「水害に強い地域づくり」をまとめて減災施策を国土交通省と宮崎県に提言。現在、九州各地の川づくりの委員として貢献。

パネラー



宮崎大学
工学部教授
村上 啓介 氏



危機管理
教育研究所代表
国崎 信江 氏



宮崎日日新聞社
報道部次長
大山 俊郎 氏



NPO法人みんなのくらし
ターミナル代表理事
初鹿野 聡 氏



宮崎県
危機管理統括監
畑山 栄介 氏



国土交通省九州地方
整備局企画部長
小平 卓 氏

参加ご希望の方は、WEBまたはメールにてお申込みください。

WEBよりお申込みの場合

下記URL内のフォームに必要事項をご記入の上、お申し込みください。

URL : www.bousai-miyazaki.jp



メールでお申込みの場合

◎団体名または氏名 ◎合計人数 ◎ご連絡先電話番号

◎e-mailアドレス をご記入の上、下記までお申し込みください。

送信先 e-mail アドレス sanka@bousai-miyazaki.jp

■開催日時：平成29年1月25日(水) 13:00~17:00 (受付 12:00~)

■開催場所：宮日会館11F 宮日ホール (宮崎市高千穂通1-1-33)

参加無料

◎受付締め切り 平成29年1月17日(火)

※ご提供頂いた個人情報は、本シンポジウムの運営以外には使用しません。

■お問い合わせ

【「防災・減災」シンポジウム大規模災害への備えと地域の連携について考える in 宮崎】開催事務局
国土交通省 九州地方整備局 企画部 防災課 担当：佐藤、長坂 TEL: 092-476-3544